研究の成果をどう還元していくか・・・

～教育研究員研究の紹介～

総合学習センターでは、相模原市の学校教育及び社会教育の向上を目指し、当面する諸課題や将来展望に立った課題を取り上げ、組織的計画的な研究を総合的に推進するために研究員研究を行っています。

研究を通して、その成果を教育現場に還元し、教育諸課題への対応に役立てていくことはもとより、研究員の方々の更なる資質向上もめざして研究が展開されています。今年度は３つの研究を立ち上げました。テーマ１では、喫緊の課題である若手やミドルリーダーの育成について、テーマ２では、学習評価の視点から学ぶ意欲について掘り下げていきます。テーマ３の「ボランティア学習と地域活動」では、新学習指導要領においてもその充実が唱われており、子どもたちの自立的・自発的な活動へつなげることを重視した研究を行います。

平成２２・２３年度研究テーマ

【テーマ１】
「相模原市の校内人材育成の課題と工夫」

【テーマ２】
「子どもの学ぶ意欲を引き出す学習評価」

【テーマ３】
「ボランティア学習と地域活動」

研究員委嘱式

４月２１日、研究員の委嘱式が行われました。委嘱式第２部では、慶應義塾大学准教授の藤本和久先生を講師にお招きし、研究の視点と方向性や各研究テーマへの期待を込めたご示唆をいただきました。

その中で、「研究のための研究になるのではなく、そこに子どもにとっての必然性が失われてはいけない」という先生の言葉が多くの研究員の心に残ったようです。

委嘱式の後、第１回の研究員会がスタートし、２年間の研究員研究の一歩が踏み出されました。

今後、研究員研究は月に１～２回のペースで行われ、年間２０回に及んで各テーマ毎に調査・研究が進められていきます。

平成２２年度教育実践研究論文のご案内

あなたの教育実践研究論文を募集します！

総合学習センターでは、相模原市の子どもたちの人間性豊かな育ちを願い、子どもの教育に関する実践研究論文を募集します。
あなたの貴重な活動実践をご紹介ください。

募集期間・・・６月１日～１０月２９日
応募資格・・・市内在住・在勤の方
応募方法・・・所定の応募用紙に必要事項を記入し、ＦＡＸ、郵便、または直接提出
論文枚数・・・Ａ４版、２０字×４０行の２段組で、資料を含み６枚以上８枚以下
他に概略文(サマリー)４０字×１０字程度
論文提出締切・・平成２３年１月１１日
その他・・・優秀な論文については賞を設け、賞状とともに賞金（教育長賞５万円他）を授与、研究助成費あり。

ご応募・お問い合わせ先
総合学習センター　研究・研修班
電話：042-756-0290(756-3443)　ＦＡＸ：042-758-8146